

# 第4回 演奏者からの提言

## ～弦楽器奏者のソルフェージュ～

日本を代表する演奏家をお招きし、「演奏者とソルフェージュ」の関係を探るシリーズ、第4回は弦楽器にクローズアップ。どんな発言が飛び出すか、どうぞご期待下さい。

2014年1月19日(日) 14:00～16:00 (13:30 開場)

場所：東京藝術大学音楽学部上野校地 5号館 109大講義室

### 〈第1部〉講演

講師 (五十音順)：澤 和樹 (ヴァイオリン 東京藝術大学教授)

山崎 伸子 (チェロ 東京藝術大学教授)

吉田 秀 (コントラバス NHK交響楽団首席奏者)

### 〈第2部〉講師によるパネル・ディスカッション

司会：渡辺 健二 (東京藝術大学教授 当研究協議会理事長)



澤 和樹 (Kazuki SAWA)

1979年、東京藝術大学大学院修了。「安宅賞」受賞。ロン＝ティボー、ヴィエニャフスキ、ミュンヘンなどの国際コンクールに入賞。イザイ・メダル、ホルダー音楽祭金メダル受賞などヴァイオリニストとして国際的に活躍。'90年には、澤クアルテットを結成。'96より指揮活動を開始、永年の室内楽やコンサートマスターとしての経験を生かしたオーケストラコントロールが注目される。九州交響楽団、東京フィル、日本フィルにも客演し好評を博す。2004年、和歌山県文化賞受賞。現在、東京藝術大学副学長、音楽学部教授。英国王立音楽院名誉会員。英国北王立音楽院学術特別研究員。響ホール室内合奏団ミュージックアドバイザー。千里フィルハーモニア・大阪常任指揮者。



山崎 伸子 (Nobuko YAMAZAKI)

桐朋学園大学音楽学部卒業。1974年民音室内楽コンクール第1位、75年日本音楽コンクール第1位。79～81年文化庁派遣芸術家研修員としてスイスでP.フルニエ氏に師事。87年村松賞、グローバル音楽賞第1回奨励賞。2012年度東燃ゼネラル音楽奨励賞(旧モービル音楽賞)受賞。これまでにスイス・ロマンロ管弦楽団、イギリス室内管、バンベルグ交響楽団等、国内外のオーケストラと共演。2007年より10年にわたり津田ホールでチェロ・ソナタ・シリーズを開催。またこのシリーズと平行して、チェロ・リサイタルVol.1がリリース(ナミ・レコード)。同シリーズのチェロ・リサイタルVol.4が「2011年度第49回レコード・アカデミー賞室内楽部門」を受賞。現在、東京藝術大学教授。



吉田 秀 (Syuu YOSHIDA)

1986年東京藝術大学音楽学部卒業。同大学管弦楽研究部首席奏者を経て1991年NHK交響楽団に入団。現在首席奏者を務める。室内楽の分野ではオーギュスタン・デュメイ、ピンカス・ズッカーマン、ライナー・キュッヒル、マリア・ジョアン・ピリス、ヴォルフガング・サヴァリッシュ、カルミナ弦楽四重奏団、ベルリンフィルピアノ四重奏団、ターリッヒ弦楽四重奏団、メロス弦楽四重奏団、ライプツィヒ弦楽四重奏団、ゲヴァントハウス弦楽四重奏団などと共演。またオイロスアンサンブル、東京シンフォニエッタ、いづみシンフォニエッタ大阪、紀尾井シンフォニエッタ東京、鎌倉ゾリステンなどのメンバーとしても活動。霧島国際音楽祭、宮崎国際音楽祭などにも参加。東京音楽大学客員教授、京都市立芸術大学非常勤講師。2013年にディッターズドルフやヴァンハルのコンチェルトを含むCD「夢」をリリース。



渡辺 健二

(Kenji WATANABE)

1954年生まれ。名古屋市立菊里高校音楽課程卒業後、東京藝術大学、同大学院修了。第43回日本音楽コンクール第1位。ハンガリー、リスト音楽院に留学。ミュンヘン国際コンクール、第1回日本国際音楽コンクール、リスト・バルトーク国際コンクールに入賞。日本を代表するリストのスペシャリストとして、独奏、室内楽などに活躍中である。86年リスト記念メダル(ハンガリー政府)、92年「空の日」芸術賞(日本航空協会)授賞。2006年リスト・バルトーク国際ピアノコンクール(ブダペスト)を始めとする各種コンクール審査、音楽雑誌への寄稿や公開講座・公開レッスン等も行っている。現在、東京藝術大学理事・教授。

一般入場料：3,000円

賛助会員：1,500円

学 生：1,000円

(会員無料)

問い合わせ先 Tel 090-5566-8567

E-mail ni-sol-ken@island.dti.ne.jp

主催：日本ソルフェージュ研究協議会

